

## 読書感想画講評

今回このコンクールで受賞された皆さんおめでとうございます。みなさんの作品は読書して受けたイメージや感動をエネルギーにし、これを楽しみながら、画面いっぱいのにびのにびと描いていてとても感動しました。一生懸命頑張った子どもたち、指導された先生方に感謝申し上げます。

審査の観点は、前回と同じく4点にしました。1つ目は、子どもが読書をして受けた感動を素直に表現しているか、2つ目は、表現したいもの（主題）に向かって思いっきり表そうとしているか、3つ目は、マーブリングやスクラッチ、コラージュ等の表現技法が工夫されているか、4つ目は色彩は明るく斬新で豊かに表現され構図も工夫されているかでした。

審査して感じたことは、例年のように色画用紙を活用した作品が多く見られましたが、今年は色画用紙の地の色ばかりではなく、その上に濃い絵の具で重色し、背景としての全体の色調をより複雑で効果的に生かした作品が見られたことです。さらに、違う色画用紙を対比させたり、近い色同士でまとめたりするなど、色画用紙の活用の仕方に工夫が見られました。また、今までのように、形を薄い鉛筆で弱々しく描くのではなく、黒の他、様々な色のクレヨンで力強く、堂々と描き、その上にいろいろな原色の水彩で着色した、強く新鮮な作品が増えてきたことです。

昨年夏、北秋田市教育センター主催の図工の実技研修会が、先生達40人以上が参加して初めて開催されました。今回の作品にはこの時学んだ、いろいろな技法がたくさん登場しました。

たとえば、クレヨンが水彩絵の具をはじく効果を生かしたバチックはたくさん作品に活用され、線による表現が大変新鮮で、スピード感にあふれ、美しい色彩に仕上がりと、感動的な作品がたくさん誕生するきっかけになりました。また、布や紙、糸や段ボール、網など、いろいろな材料をハサミで切り、全体の構図やバランスを考えて画面に貼るコラージュ技法はたくさん作品に見られ、中でもプリントした布や綿を大変効果的に生かした作品は目を引きました。

その他、下地にローラーを使い、その上に蛍光色を使って新鮮で印象的に着色した形を、画面全体のバランスを考えて貼り付けた作品も見られました。また、絵の具をシャボン玉に溶かし、ストローで画面に吹いたシャボン玉技法など、様々なモダンテクニックの新しい技法を使った作品が昨年以上に多く見られた事です。これからも、どんどん新しい表現方法に挑戦し、工夫し、今までにない作品も作って行ってほしいと思います。

ただ、最近の作品に多く見られる傾向として、作品に登場させる様々な形を事前にはさみで切っておき、今までのように描く前に真剣に画面全体で大まかな構図や動きなどを考えてから描き始めるのではなく、事前に切り取っておいたパーツのような形を、安易にうまく画面上に並べて貼り付ける…と言う方法が多くなったことです。これは、指導方法としては大変楽で、構図上の失敗は回避できますが、最初に表現する時のパッションや感動、明確なイメージ、画面構成力、本質に迫る創造力や制作の際のドラマが小さくなり、マイナスにもなります。

未来に生きる子ども達のための表現活動とは、単にその時、全くの偶然や強制的な指導法により、1枚のうまい絵や良い作品が誕生すれば良い・・・というものではありません。もっと長いスパンで、大きく、深く、そして豊かに指導して下さることをお願い致します。

また、画面に登場する形が中央に小さくまとまった作品が少なからず見られたことです。これは、作品の下に、机や床が汚れても良いような画板や新聞紙、台紙等を敷き、画面から形が大きくはみ出しても良いようにする配慮が足りなかったためです。子どもたちにもっと伸び伸びと描かせるようにして欲しいと思います。ちょっとした配慮で作品は大きく変わるものです。

読書感想画ですので家族で本を読み、読書後の感想や絵にしたい場面などを親子で会話しながら作品づくりをすることも楽しんでいただければと思います。

では、特選になった作品を紹介致します。

### 幼稚園・保育園（年長児）の部

鷹巣中央保育園 三澤香花

題名 「やっぱり さかなは おいしいなあ」

書名 「11ぴきのねこ」

- ・評「青、黄、紫、黒など、色彩が大変多彩で美しく、構図もおもしろく独創的です。お日様や大きな魚の骨、11匹の猫たちが画面いっぱいに伸び伸びと楽しく描かれ、夜空に輝く黄色いクレヨンで描かれた星が水彩絵具をはじき美しく効果的です。」

#### 幼稚園・保育園（年長児）の部

鷹巣東保育園 齊藤 夢望

題名「おなべのおゆ だいじょうぶかな」

書名「まゆとおに やまんばむすめ まゆのはなし」

- ・評「ダイナミックな画面いっぱいの鬼の動きが大変素晴らしく、青い原色を使った鬼の色も新鮮で美しいです。鬼の下の黄色い少女や、周囲の不思議な形などの組合せや全体的な色彩が、素敵に描かれています。」

#### 小学校1年の部

鷹巣東小学校 長岐 喬

題名「ほっほっほ～、みんなよかったのう」

書名「へんしんプレゼント」

- ・評「薄紫で複雑に塗られた背景が大変美しく、全体の雰囲気を作り出しています。これを背景に大胆に真っ白く描かれた雪が大変変化を与え、新鮮で印象的です。更に、画面中央を左から右へ走り去ろうとする真っ赤なサンタクロースが、赤と白の対比の美しさと動きを与え効果的です。」

#### 小学校1年の部

合川西小学校 平川 晴菜

題名「フラミンゴとあそんだよ」

書名「ひとあし ひとあし」

- ・評「大胆にも対象に大きく迫った構図が素晴らしいです。暗くローラーや曲線で複雑に表した背景に、画面に貼り付けたピンクのフラミンゴの首の動きと顔の表現が大変感動的で心を惹きつけます。右に描かれた少女の表情もとてもやさしく描かれています。」

#### 小学校2年の部

綴子小学校 佐藤 裕

題名「雪ばとのほしかったプレゼント」

書名「世界一すてきなおくりもの」

- ・評「綿や布などを貼り付けたコラージュ技法で表現しています。プリント模様も活かして画面全体を緑でまとめ、青を使って鳥を立体的に描きました。そして、何と言っても、手前の地面を薄紫と水色の曲線で描き、その上に綿を効果的に使ってファンタジックに表現した点が大変感動的です。」

#### 小学校2年の部

合川東小学校 後藤 叶

題名「ながれ星の中の100かいだての家」

書名「100かいだてのいえ」

- ・評「水色のカラー画用紙を効果的に使い、星の世界が画面全体に輝き、色彩が新鮮でとても美しい作品です。全体の構図も大変工夫され、下の風景を単純化して建物を強調し、部屋の中にたくさんのものを詰め込んで下から上へ上へと夜空に向かって力強くそびえています。」

元大館北秋田造形教育研究会会長 和田 克郎  
秋田県造形教育研究会副会長 佐々木 久隆